

# 第10回中部テコンドー選手権大会 兼 第15回愛知テコンドー選手権大会 要項

## 【1】名称

第10回中部テコンドー選手権大会 兼 第15回愛知県テコンドー選手権大会  
- 第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会 出場選手選考会 -

## 【2】主催

愛知県テコンドー連盟 会長 稲熊 肇 (090-1744-2171)

## 【3】後援

日本テコンドー協会

## 【4】目的

- 1) ルールを尊ぶJTAテコンドーの試合を通じて  
愛知県・静岡県などの県民の健全な精神涵養及び体力増進に貢献する。
- 2) JTAテコンドー愛好家の親睦を目的とする。
- 3) 信義と礼儀を重んじる日本テコンドーを通じた社会教育の意義を高める。
- 4) 第29回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考
  - ①一部組手および一部蹴武の型優勝者には蹴美力が認められる場合、全日本大会出場権を与える。  
ただし、<イ>各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、  
審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない。  
<ロ>関東圏選手は、重要な組手総見(10月・11月実施)への参加を義務付ける。  
不参加の場合、例外なく、出場権を取り消す。
  - ②少年少女部の有段者優勝者には、全日本大会出場権を与える。
  - ③上記の全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会出場者は、  
有段者または10月末迄に昇段審査を受験し合格している者に限る。

## 【5】開催日時

2018(平成30)年5月13日(日)

13時00分集合、13時30分開会式(予定)

|            |                |
|------------|----------------|
| 当日日程 13:00 | 第123回春季愛知審査会開始 |
| 13:30      | 敢闘賞授与式・大会開会式   |
| 16:30      | 大会閉会式・表彰式      |

## 【6】開催場所

愛知県青年の家・体育館

愛知県岡崎市美合町並松1-2 TEL(0564)51-2123

電車 名鉄本線 美合駅（豊橋駅から25分、名古屋駅から45分）下車徒歩15分  
JR東海道線 岡崎駅下車  
名鉄バス「美合経由東岡崎行」12分、「県立専門校前」下車徒歩3分  
車 東名高速 岡崎ICより約20分 無料駐車場完備

宿泊 愛知県青年の家は、廉価な宿泊施設（1泊1400円、朝食400円、夕食680円）を完備しています。各自が予約してください。  
宿泊希望者は、直接、青年の家に電話予約して下さい。（0564）51-2123。

## 【7】参加資格

- 1) JTA有級者（黄帯・7級以上）、有段者。
- 2) 健康（持病を隠していた場合、重大な事故につながり、かつ保険もおりない）であり、かつスポーツ安全保険（同上）に加入している者。
- 3) 一部組手は、茶帯～有段者。ただし、男女いずれも満40歳までとする。  
全日本大会開催日時点で満40歳とし、男女ともに例外は一切認めない。  
一般および大学生は、JTA黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。  
後日発覚した場合、当該選手の成績は無効とし、表彰状・メダル等を返却させる。
- 4) 一部蹴武型A級は有段者に限る。一部蹴武型B級は1級～有段者。年齢制限なし。  
一般および大学生はJTA黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
- 5) 二部組手は、イ) JTAの1級・茶帯～有段者  
ロ) 過去、1年以内のJTA公式戦で入賞経験を有する4級の有級者。
- 6) 二部蹴武型は、有級者。制限なし。少年少女部選手も出場できる。
- 7) 三部組手は、黄帯～茶帯。制限なし。中学生の有段者は挑戦できる。
- 8) 三部蹴武型は、優勝経験のない有級者に限る。
- 9) 少年少女部組手および型試合は、黄帯～茶帯。黒帯は一部少年部へ出場すること。  
少年少女部は、事故及び怪我防止のため、ヘッドギア、スネサポーター、JTA公認胴防具ファールカップ（男子のみ）を着用しなければならない。

## 【8】試合種目・表彰

### 一 組手

## 第10回中部テコンドー選手権大会

### 1 一部フルコンタクト・テコンドー組手試合

最優秀選手1名、トロフィー授与（該当者なしの場合もあり）

一部組手及び一部蹴武型の二種目で優勝（もしくは入賞）することが望ましい。

優勝者は蹴美に秀でている場合に限り第27回全日本FT大会出場権を与える

#### 1) 無差別級組手

優勝：メダル、賞状、 準優勝～三位：メダルと賞状

#### 2) 軽量級（63kg未満）組手

優勝：メダル、賞状、 準優勝～三位：メダルと賞状

#### 3) 中量級（73kg未満）組手

優勝：メダル、賞状、 準優勝～三位：メダルと賞状

注意 少数の場合、無差別級に統合するが、1回戦は最も体重の近い選手と対戦する予定。

軽量の選手が重量級の選手に挑戦することを妨げない。二部以下も同様とする。

たとえば、体重60kgの選手が重量級にエントリーすることを認める。

#### 4) 女子無差別級組手

優勝：メダル、賞状、 準優勝～三位：メダルと賞状

# 第15回愛知県テコンドー選手権大会

## 2 二部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- ① 軽量級 (63 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3位 (1名) : メダルと賞状
- ② 中量級 (73 kg 未満級) ~ 同上
- ③ 重量級 (73 kg 以上) ~ 同上
- ④ 女子無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

## 3 三部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- ① 軽量級 (63 kg 未満) ~ 優勝、準優勝、3位 (1名) : メダルと賞状
- ② 中量級 (73 kg 未満級) ~ 同上
- ③ 重量級 (73 kg 以上) ~ 同上
- ④ 女子無差別級 (胴防具着用) ~ 同上

## 4 四部 J T A 少年部特別ルール組手

- ① 少年部丙 (小学校1~2年生) ~ 優勝~3位 : メダルと賞状
- ② 少女部丙 (小学校1~2年生) ~ 同上
- ③ 少年部乙 (小学校3~4年生) ~ 同上
- ④ 少女部乙 (小学校3~4年生) ~ 同上
- ⑤ 少年部甲 (小学校5~6年生) ~ 同上
- ⑥ 少女部甲 (小学校5~6年生) ~ 同上
- ⑦ 中学生男子軽量級 (50 kg 未満) ~ 同上
- ⑧ 中学生男子中量級 (50 kg 以上) ~ 同上

注意1 少年少女部は、事故防止のため、ヘッドギア、スネサポーター、J T A 公認胴防具、ファールカップ (男子のみ) を着用しなければならない。

注意2 エントリー人数に応じて統合する場合があります、保護者は主催者に一任することを予め同意して下さい

少年部・少女部組手の1回戦は、最もエントリー選手中、最も体重差が少ない選手と対戦予定。ルールは一本勝ちを禁止しているライトコンタクト・テコンドー・ルールであり、選手双方がルールを守っていれば事故が起こることはありません。体重差と身長を考慮し、統合が合理的と認められる場合は主催者の判断により統合します。たとえば (過去の事例)、少女部丙にエントリーした小2女子 (体重23 kg) が1名、少女部乙にエントリーした小3女子 (体重25 kg) が1名の場合、「小学生低学年女子」として統合しワンマッチを行います。

注意3 男・女中学生は一般の部に参加できる。ただし、自己責任とします。保護者許可必要。

## 二、蹴武型試合（全種目男女混合）

### 1、第10回中部テコンドー選手権大会

- 1) 一部蹴武の型試合A級（有段者。年齢制限無し） ～ 優勝、準優勝、3位：メダルと賞状
- 2) 一部蹴武の型試合B級（1級～有段者。年齢制限無し） ～ 同上
- 3) 一部蹴武の型少年少女部（有段者。中3迄） ～ 同上

### 2、第15回愛知県テコンドー選手権大会

- 1) 二部蹴武の型試合（有級者。制限無し） ～ 同上
- 2) 三部蹴武の型試合（有級者。優勝経験のない者に限る） ～ 同上
- 3) 少年少女部蹴武の型試合（有級者）
  - ① 小学生低学年（3年生以下。未就学者可） ～ 優勝、準優勝、3位：メダルと賞状
  - ② 小学生高学年（4年生～6年生） ～ 同上
  - ③ 中学生有級者 ～ 同上

\* 組手および型試合はいずれもエントリー選手が

- ① 6名以下の場合、最も近い級と統合する場合がある。
- ② 7名以下の場合、3位は記録としては残すが表彰しない場合がある。

## 【9】試合ルール等

注意1 計量は1回のみとする。パスしない場合は失格とし参加費は返金しない。  
自己流の減量は極めて危険である。無理な減量は禁止。死亡事故がおこる。

注意2 すべての種目は、一定数のエントリーに達しない場合、統合する。  
参加者（未成年者の場合は保護者）は、上記を予め同意しなければ試合にエントリーすることはできない。  
中学生型と小学生高学年型、または小学生高学年型と小学生低学年型を統合する場合もある。

## 一、組手試合ルール

### 日本テコンドー協会試合ルールによる

注意 選手は本部ホームページを必ず一読

- ①一部 JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）
- ②二部、三部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール
- ③JTAライトコンタクトテコンドー・ルールに基づく少年少女部特別ルール

## 2、試合時間、判定基準等

### 1) 試合時間

①一部・二部・三部 本戦2分 1R

延長戦2分(1R迄)。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

②中学生 本戦1分30秒 1R。

延長戦1分(1R迄)。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

③少年少女部 本戦1分 1R。

延長戦1分(1R迄)。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2) 厳点2、又は注意6で「失格」とする。

3) 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

4) すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

5) 試合中、コンタクト・レンズがはずれても中断しない。万一、中断した場合、減点1とする。

### 2、その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

## 二、蹴武の型・試合ルール

### 日本テコンドー協会試合ルールによる

**注意** 選手は本部ホームページを必ず一読

①一部A級 J T A A級蹴武型ルール

②一部B級および一部少年少女部 J T A B級蹴武型ルール

③その他 J T A C級蹴武型ルール

#### < C 級 蹴 武 型 ル ー ル

選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

ただし、連続して同じ型を演武することはできない。二つ以上の型を準備すること。

選手は級位・段位、年齢を問わず本戦において同じ型を連続して演武することはできない。

たとえば1回戦で清衡を演武し勝利した場合、2回戦は清衡以外の型を演武しなければならない。

延長戦の場合も、本戦とは別の蹴武の型を演武しなければならない。

黄帯・7級の選手は、必ず南洲と青淵を修得していなければ試合に参加することはできない。

延長戦も本戦同様、選手が本戦と同じ蹴武の型を演武することはできない。

たとえば本戦で龍馬を演武し引き分けた場合、延長戦は龍馬以外の型を演武しなければならない。

なお、たとえば、本戦1回戦で謙信を演武し引き分け、延長戦を義家で勝利した場合、

2回戦本戦では謙信を演武することができる>

## 【10】大会出場申込（締め切り厳守）

2018（平成30）年5月1日迄（当日消印有効）

参加費用 組手試合のみ ￥4000

蹴武の型試合のみ ￥4000

組手&蹴武の型試合 ￥6000

を下記郵便口座へ振込み、振込みを証明する控え（コピー可）を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。なお、個人々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

## 1、参加費振込先

〔口座番号〕 1 2 1 6 0 - 7 8 0 8 7 9 1 1

〔名義〕 稲熊 肇

注意 当日、審査を受験し、試合も参加する会員は、手数料節約のため、試合参加費と審査料をあわせて振り込んでも構いません。その場合、「試合参加費＋審査料」と明記振込み手数料は、大会参加者（審査受験者）負担ですが、ゆうちょ銀行の各自の口座からATMを利用して振込めば手数料は月3件迄無料です。

## 2、申込書送付先

〒486-0833

愛知県春日井市上条町6-6

愛知県テコンドー連盟 稲熊肇 殿

## 【11】大会役員

大会会長 稲熊 肇 実行委員長 都築晋一 審判部長兼主審 辻 陽介  
実行委員 渡邊健人 佐田喜啓

## 【12】注意事項

- ・試合参加のためには、所属クラブ長の許可（申請書にサイン）が必要です。
- ・電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。
- ・所属クラブ長に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ・理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ・試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。
- ・各種保険証の現物を持参して下さい。  
骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、各クラブは病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、
- ・体育館・武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。  
各クラブは「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。
- ・ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。  
体育館・武道館および大会主催者は一切責任を負いません。
- ・契約している保険会社に問い合わせたところ  
組手試合中の打撃の伴わない死亡事故・後遺障害・怪我等は保険が適用されません。  
例1) 熱中症  
例2) 要項には「健康であること」が参加絶対条件であるが、本人が持病を隠して参加し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合  
例3) 極度の緊張で打撃を伴わず転倒し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合  
命ほど大切なものではありません。組手試合参加絶対条件である健康か否かは日常の練習中、判明しているはずなので当該責任者は参加させないように指導して下さい。

## 【13】観覧

すべての観覧希望者を歓迎します（無料）。  
ただし、大会関係者の指示に従ってください。  
ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。  
体育館・武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

## 【14】J T A 試合法一自然災害・台風等に伴う 体育館・武道館の使用禁止の場合の処置

自然災害で体育館・武道館の中止勧告が出た場合、参加費は返金できないという内容。  
詳細はJ T A本部HPを参照して下さい。

第 1 0 回 中 部 テ コ ン ド ー 選 手 権 大 会 兼  
第 1 5 回 愛 知 テ コ ン ド ー 選 手 権 大 会 参 加 申 込 書

大 会 会 長 稲 熊 肇 殿

私 は、下 記 の 事 項 を 誓 約 し ま す。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
- 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
- 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。  
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
- 四、私は、「テコンドーは、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
- 五、私は、自己の所属するクラブを通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
- 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。  
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険と契約）  
死亡 1 千万、後遺障害（失明など）1 千万、入院 1 日 6 千円、通院 1 日 4 千円
- 七、J T A 試 合 法 一 自 然 災 害 ・ 台 風 等 に 伴 う 体 育 館 ・ 武 道 館 の 使 用 禁 止 の 場 合 の 処 置 も 同 意 し ま す。
- 八、私は組手試合参加絶対条件の健康な体であることに虚偽はありません。万一、打撃の伴わない死亡事故・重度後遺障害・大怪我等により保険金が支払われなかったとしても大会主催者に対し民事上の異議を申し立てません。上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。  
上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所

(ふりがな)

氏名

印

保護者 住所

氏名

印 \* 1 8 歳未満、高校生以下必要

\* 記入漏れがある場合、失格となります。

所属クラブ名

参加費振込証明添付

指導者サイン

現級・段

年齢

歳

\* のり付けして下さい

身長

C m

体重

K g

過去（1年以内）の大会成績

1

2

出場種目（組手&型の2種目出場者は、1枚の申請書で2ヶ所に○をしてください）

一部→①組手軽量級 ②組手中量級 ③組手無差別級 ④女子組手 ⑤蹴武型(A・B) ⑥少年少女部蹴型

二部→⑦組手軽量級 ⑧組手中量級 ⑨組手重量級 ⑩女子組手 ⑪蹴武型

少年少女組手（体重別階級は主催者一任）→⑰少年1～2年 ⑱少女1～2年 ⑲少年3～4年

⑳少女3～4年 ㉑少年5～6年 ㉒少女5～6年 ㉓中学生男子軽量級 ㉔中学生男子中級

三部→⑫組手軽量級 ⑬組手中量級 ⑭組手重量級 ⑮女子組手 ⑯蹴武型

少年少女蹴武型→㉕小学生3年以下低学年型 ㉖小学生4年以上高学年型 ㉗中学生有級者型